

2001年3月1日

報道関係者各位

株式会社 アドテックス  
株式会社 エヌ・ケー・エクサ  
株式会社 ネットマークス

## アドテックス、エヌ・ケー・エクサ、ネットマークスが「SAN アライアンス」を締結 低価格、短期間での導入が可能な SAN パッケージの販売を開始!

株式会社 アドテックス(神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町 134 代表取締役社長 長谷川房彦)、  
株式会社 エヌ・ケー・エクサ(神奈川県川崎市幸区堀川町 580 番地 代表取締役社長 後藤基建)、  
株式会社 ネットマークス(東京都港区元赤坂 1-3-12 代表取締役社長 長尾多一郎) <以上五十音順>の3  
社は、ストレージエリアネットワーク(以下 SAN)のシステムをスピーディかつ包括的に提供することを目的とした  
「SAN アライアンス」を2001年3月1日に締結し、パッケージ化したソリューションの提供を開始します。

SAN アライアンスは SAN を利用したシステムをパッケージ化し、使用する用途や環境を絞り込んだ提案をす  
ること、ユーザー環境の解析、提案、導入といった一連の流れを効率化し、ユーザーに「One Stop SAN  
Solution」を提供します。

信頼性の高い RAID を提供し続けるアドテックス、ストレージ関連のソフトウェアのソリューションを得意とする  
エヌ・ケー・エクサ、ファイバチャネル技術を核としたネットワーク構築スペシャリストのネットマークスが、それぞ  
れの技術やノウハウを集約することで、SAN というシステムを簡単に、低価格でかつスピーディに提供すること  
が可能になります。

従来 SAN の導入は、ストレージのシステム構築において、優れたパフォーマンス、拡張性、冗長性といった  
様々なメリットをユーザーに提供すると言われながら、導入に至る一連の流れの複雑さ・煩雑さからユーザーの  
希望する導入時期や規模などにマッチしたソリューションを提供しにくい傾向にありました。

SAN アライアンスは、SAN を利用した「LAN フリーバックアップパッケージ」、xSP でのニーズが高い「マルチノ  
ードクラスタパッケージ」、画像データなどを共有して扱う「ファイルシェアリングパッケージ」といった、ストレージ  
システムの中でも要求度合の高いシステムをパッケージ化して提供します。

これによりユーザーは、これまで SAN の導入を阻害していた要因から解放され、事前に十分な動作検証が行  
なわれた、低価格な SAN の構成を、容易に、短期間で導入することが可能となります。

今回のパッケージを導入することで、標準的なシステムで 2300 万円程度だったものが約 60%程度の費用に  
押さえることができる上に、導入に必要な期間も 6 割程度に短縮できます。

アドテックスの東京支店(東京都港区虎ノ門 1-26-5 虎ノ門 17 森ビル 17F)ではショールームにデモ環境を用意  
しており、ご検討の際にはパッケージ製品を実際にご覧いただくことができます。

今後 SAN アライアンスでは上記のパッケージ以外にも、ユーザーニーズに対応したパッケージを次々とリリー  
スして行くことを予定しており、SAN という最新テクノロジーを検討されるユーザーに、低価格なストレージシ  
ステムの構築を、簡単に導入していただける「One Stop SAN Solution」をより幅広く展開していきます。

SAN アライアンスは 2001 年度には 20 億円の売上を、2002 年度には 50 億円の売上を計画しています。

以上

【株式会社アドテックス】

プロフィール	会社概要	
アドテックスは、日本アイ・ピー・エム株式会社との共同出資により設立され、日本アイ・ピー・エムが長年培ってきたハードディスクなどの製造におけるノウハウを活かして、FC-AL 技術を使用した RAID サブシステムの開発製造、販売を主体にお客様にトータルのストレージ・ソリューションを提供いたします。	資本金 設立 従業員数	3 億 8100 万円 1993 年 7 月 161 名
お問合せ先窓口 株式会社アドテックス ストレージ製品事業本部 第一営業部 URL : <a href="http://www.adtx.co.jp/">http://www.adtx.co.jp/</a> TEL : 03-5157-1150 (代表) FAX : 03-5157-1160 E-mail : <a href="mailto:webmaster@adtx.co.jp">webmaster@adtx.co.jp</a>		

【株式会社エヌ・ケー・エクサ】

プロフィール	会社概要	
エヌ・ケー・エクサは NKK の情報システム部門が独立して設立。当営業部は、NKK で培ったストレージ装置開発・製造のノウハウと、自社開発品のユーザーとしての経験をバックボーンとして、ハードウェア・ソフトウェア・サービスを融合させたソリューションをコアとし、お客様に最適なシステムを提供いたします。	資本金 設立 従業員数	12 億 5000 万円 1987 年 10 月 1,552 名
お問合せ先窓口 株式会社エヌ・ケー・エクサ システムソリューション営業部 ストレージシステム営業課 URL : <a href="http://www.nk-exa.co.jp/aps/">http://www.nk-exa.co.jp/aps/</a> TEL : 044-540-2408 FAX : 044-540-2449 E-mail : <a href="mailto:sales@hrd.nk-exa.co.jp">sales@hrd.nk-exa.co.jp</a>		

【株式会社ネットマークス】

プロフィール	会社概要	
ネットマークスは、住友電気工業株式会社のシステムインテグレーション部門を母体に設立されたネットワークソリューションプロバイダーです。常にお客様の立場に立ってネットワークシステムの提案・設計、構築、運用、コンサルティング・サポートまでトータルなソリューションを提供いたします。ご提案の範囲としてはネットワークをベースに SAN(StorageAreaNetwork)、セキュリティ、ネットワークサーバ、EC/EDI システム等ネットワークに関わるあらゆる領域をカバーしています。	資本金 設立 従業員数	10 億円 1997 年 4 月 391 名 (2000 年 12 月現在)
お問合せ先窓口 株式会社ネットマークス SAN 事業本部 営業部 SAN ソリューション URL : <a href="http://www.netmarks.co.jp/">http://www.netmarks.co.jp/</a> TEL : 03-3423-5953 FAX : 03-3423-5375 E-mail : <a href="mailto:fc_info@netmarks.co.jp">fc_info@netmarks.co.jp</a>		

<本ニュースリリースに関するお問い合わせ先>

株式会社ネットマークス 広報宣伝室 三谷一志  
TEL : 03-3423-5907 E-mail : [mitani@netmarks.co.jp](mailto:mitani@netmarks.co.jp)

【各パッケージ製品の説明】

<b>[LAN フリーバックアップパッケージ]</b>	
<p>データバックアップに SAN を活用するパッケージ。                  ファイバチャネルに対応したハードウェアを利用して SAN を構築し、バックアップの際、データはその中を通ることにより、既存の LAN に負荷をかけず「フリー」にする LAN フリーバックアップ。                  SAN の帯域幅は、バックアップのボトルネックにならずに、ハードウェアの性能を有効に利用できる環境を提供する。</p>	<p>ご参考価格                  ¥16,350,000.-</p>
<b>[マルチノードクラスタパッケージ]</b>	
<p>サーバを複数台用意し、アプリケーションが稼動しているサーバにシステムのダウンタイムの最小化を目的として、サーバを複数台構築する「クラスタリングシステム」。                  システムダウン時には、他のサーバにサービスを移行、ダウンタイムという時間的コストを最小化。SAN と併用することで、システムの拡張性、システム構築の柔軟性、データ転送性能の飛躍的な改善など様々なメリットがある。</p>	<p>ご参考価格                  ¥17,500,000.-</p>
<b>[ファイルシェアリングパッケージ]</b>	
<p>NT、Solaris など、マルチ OS 環境で SAN を構築し、SAN 上で共有するファイルに各マシンから同様にアクセスできるようにする。                  画像データの作成など、多人数で同一ファイルを扱う作業の効率の大幅アップを実現。</p>	<p>ご参考価格                  ¥13,500,000.-</p>

【用語説明】

[SAN(Storage Area Network)]

ストレージエリアネットワーク。各言葉の頭文字を取り、SAN(サン)と呼ぶこともある。バックアップ作業やデータストレージの運用の高速化を目的とし、FibreChannel(ファイバチャネル)を利用して敷設するネットワークで、通常の Ethernet のローカルエリアネットワーク(LAN)を経由せずにデータ転送するため、既存の LAN への負荷が軽減するというメリットがある。また、FibreChannel 自体が高帯域幅を持っているため、高速のデータ転送を実現できる。

[RAID(Redundant Arrays of Independent Disks ) ]

ハードディスクなどの記憶装置を複数台用いてアクセスを分散させることにより、高速、大容量で信頼性の高いディスク装置を実現するための技術。データを複数のドライブに分散させて同時に読み書きして、より高速なアクセスを実現するストライピングや同じデータを複数のハードディスクに保存しておいて、お互いにバックアップをとっておくミラーリングなどのさまざまな技術を組み合わせ、低価格なハードディスクで業務用などの高価格なハードディスクの代わりをさせることができる。